

ぶりんぐだより

平成30年度
第1号



児童発達支援事業所ぶりんぐ
帯広市東9条南19丁目4-3
TEL 0155-66-6852
メールbling@imail.plala.or.jp

新年度も2カ月程が過ぎ、進級や新しい生活環境からの緊張も解ける時期ですね。ぶりんぐも3月に終了になったお友達と入れ替わり、4月から新しいお友達の顔が揃ってきています。

今年度も、保護者の皆様とお子さんの成長を相談しながら頑張っていきたいと思います。

療育雑感 ①



「ぶりんぐだより」にコラムを書くようにとの依頼があり、日々、療育の場面で感じたことを思いつまま文章にしていこうとしました。退屈させることになるかもしれませんが、お付き合いください。

まずは、なぜ私が療育の仕事に携わることになったのか、そのいきさつからお話します。決して崇高な思いからではなく、全く俗っぽい関心から始まったのです。

紆余曲折はありましたが、大学時代は「社会学」に興味を持ち、もっぱら社会学の勉強をしていました。一方、生活費を稼ぐために喫茶店の清掃アルバイトをしていました。お茶の水駅の近くにあった全店の清掃に3時間もかかる大きな喫茶店でした。その喫茶店にまったくもって何をするのか理解できない、わけのわからない女の子がいました。彼女の予測できない行動にいつも驚かされ、突拍子もない行動に翻弄されていました。私の常識的な判断能力を超えていたのです。彼女の行動を予測するには心理学の本を読むしかないという結論になり、まずは心理学の本を読み、その後臨床心理学に興味が移って行ったのです。

次回をお楽しみに。

《犬塚》

療育の様子

《ソーシャルスキルトレーニング(SST)》

ソーシャルスキルとは、他人と良い関係を築き、社会に適応するために必要な能力のことです。発達に課題を持つお子さんは、ソーシャルスキルの獲得に次のような困難さを持っています。

- ・状況に応じた適切な対応が困難である。
- ・周りの人が困惑するような事も、配慮しないで言ってしまう。
- ・含みのある言葉や、嫌味を言われてもわからず、言葉通りに受け止めてしまう。
- ・友達と仲良くしたいという気持ちはあるが、友達関係をうまく築けない。

療育の場面では、SSTカードを使い、絵から場面を理解し、状況判断、問題解決について考えるという課題に取り組んでいます。「場の空気を読む」「人間関係を円滑に保つ」ことは、大人になってからも大変難しい事です。人間関係の調整、集団を作ることが苦手な子どもたちが、学校生活などの集団生活の中でかかえている問題の解決につながる支援をしていきたいと思っています。〈横井〉

おしらせ

●ぶりばこの設置

課題や療育に関するちょっとした疑問、子育てに関するちょっとした気になること等、面談で聞くまでもないような気がするけどちょっと気になるという保護者様の声をお寄せいただくための「ぶりばこ」を事業所内に設置いたしました。お寄せいただいた疑問などについてはぶりんぐ便りや勉強会で答えすることも考えておりますので、お気軽に投書していただければと思います。よろしく願いいたします。

●ぶりんぐおべんきょう会

本年度ぶりんぐおべんきょう会を開催いたします。第1回は6月29日(金)16時～開催を予定しております。詳しい案内は6月に入ってから配布いたします。TEACCHとABAの二つの理論についての説明と、保護者の交流などを予定しております。お気軽にご参加ください。



1, 3週目利用週
2, 4週目利用週

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 職員学習会	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29 おべんきょう会	30

おねがい

福祉サービス受給者証の提出について

次の場合、受給者証の確認をします。

1、受給者証の更新時期

受給者の更新は1年です。(市・町より更新時期が異なります。誕生日・年度更新か受給者証で確認してください)

更新時期が近づきましたら、子育て支援課・障害福祉課で申請手続きをしてください。

新しい、受給者証又はシールが届きましたらお持ちください。当事業所との契約内容を記載します。

2、受給者の記載内容が変更になった場合

受給証に新しい内容が記載になりましたら、すぐにお持ちください。

* 住所が変わった(特に、市・町→他町に移ったときは早めに申し出を！)

* 保護者名が変更になった

* 二か所以上の児童発達支援、放課後等デイの事業所を利用し、上限管理事業所名が決まった(上限管理事業所名がぶりんぐ以外でも確認します)

スタッフ自己紹介



質問項目

- | | |
|---------|-------------|
| ①名前 | ⑤嫌いな食べ物 |
| ②出身地 | ⑥一番心に残っている本 |
| ③趣味 | ⑦自分を動物に例えると |
| ④好きな食べ物 | ⑧ひとこと |

②河東郡鹿追町

③散歩

④うに、ホッキなど貝類

⑤なし

⑥奇跡の脳

⑧ぶりんぐを利用させていただきありがとうございます。平成16年に地域生活ブリング(日中一時)を立ち上げたスタッフの一人です。「個性を大切に育てる」の思いから、ぶりんぐと名付け15年がたちました。管理者をしております。病気の後遺症でまだ言葉が出にくいところがありますが、何か困ったことがありましたら遠慮なく廊下の奥のドアをノックしてください。

⑦ペンギン



なかいはりようこ

①中原良子

⑦ビーバー



いぬづかみのる

①犬塚実

②三重県熊野市新鹿町(砂浜がきれいです)

③日曜大工 ジャム作り

④おいしいもの何でも

⑤トマト

⑥自閉症児の行動療法

⑧頑張ります

⑦キツネ



すずき しんのすけ

①鈴木伸之介

②帯広市

③カラオケ スポーツ 海外ドラマ

④パスタ クッパ

⑤納豆

⑥アルジャーノンに花束を

⑧子どもたち一人一人が持つ力を最大限に引き出せるように頑張ります。

⑦さる



いしまるゆきえ

①石丸雪絵

②新得町

③映画鑑賞 雑貨めぐり

④寿司 パスタ

⑤なし

⑥夏目漱石 こころ

⑧子どもの持っている力を発揮でき、伸ばしていけるよう精いっぱい頑張ります！！

⑦コアラ



おや まりこ

①尾矢真理子

②江別市

③お菓子作り、ガーデニング

④チョコレート

⑤うに

⑥その時に必要な本しか読みませんが、この頃ガーデニングや健康、料理の本は好きです

⑧今年度もよろしくおねがいします

⑦カピバラ



みやしま ゆきこ

①宮嶋由紀子

②帯広市

③ライブに行く 読書

④スイーツ そば うどん

⑤なし

⑥カフカの「変身」 遠藤周作の「海と毒薬」

⑧療育を通して、お子さんの良いところを伸ばせる様にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

⑦ハリネズミ



よこい りか

①横井理加

②広尾町

③温泉めぐり、食べ歩き、工作

④ナス、マヨネーズ、イチゴ

⑤カレー、りんご

⑥星の王子さま

⑧4月1日より復帰いたしました。よろしくお願いいたします。